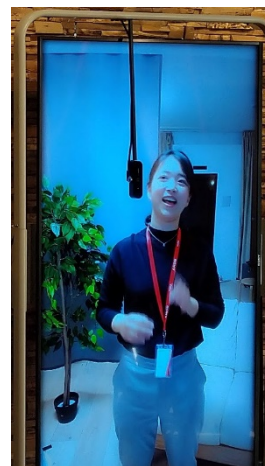


---

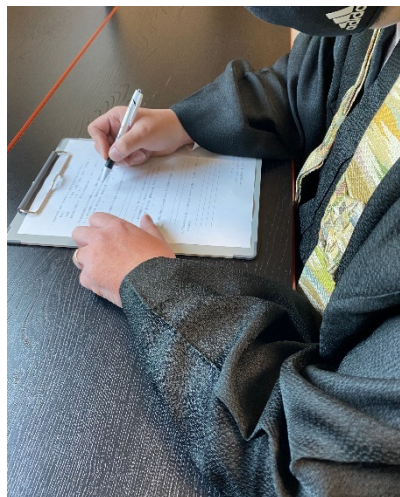
別紙2

**テレプレゼンスシステム「窓」による遠隔「ご縁つなぎ」サービス  
2020年度 利用状況・顧客反応報告**

# A. 恩送り / 法要館 – 高齢者向けデモ&アンケート調査、「窓」xVR認知症体験会(1)



★コロナ状況での「窓」越しのVR認知症体験会の実施と活動告知



アンケート取得



「窓」の体験・説明

「窓」プロジェクト事務局およびデモ展示場として、一般社団法人恩送りが運営する法要館に「窓」を設置し営業活動およびプロモーション活動の拠点とした。また、SRE AI Partners (株) の「窓」は高齢者に特化していないため、高齢者が聞き取りやすい音声となるようにスピーカーの選定を行うや、高齢者の方にも「窓」というシステムを理解して頂くために、「テレビを縦にしただけ」ではなく「空間をつなぎ、あたかもそこにいるかのような」を伝えやすくするための造作物を試行錯誤し製作したりと「窓」プロジェクトの活動拠点とし、法要館において、以下の対象者に体験およびアンケートを実施した。

対象：

- ・東京都営八柱霊園の正門前に位置していることから、お墓参りの方 / 地域の方々 / 地域の高齢者施設に関わっている方 / 恩送り関係者 に声をかけ「窓」のデモを行い、体験した方より率直な感想を口頭およびアンケートにて伺った。
- ・「窓」の紹介・プロモーション活動をしていく中で、実際に「窓」を見て・触って・体験してもらう必要があるため、興味を持っていただいて法人様・一般の方・プレスの方に体験して頂き、感想とフィードバックを得た
- ・VR認知症の体験と「窓」の体験を組み合わせたイベント、「窓」の社会実装に向けた体験イベントを毎月開催し、認知症に関わる方・医療/介護施設関係の方中心にリモートコミュニケーションに興味を持って頂いた方との積極的な意見交換の場とした



# A. 恩送り / 法要館 – 高齢者向けデモ&アンケート調査、「窓」xVR認知症体験会(2)

VR認知症体験・「窓」体験の特別セミナー  
～「認知症を学ぶ」ではなく、「体験」を通じて、理解を深める～



「認知症を学ぶ」のではなく、「体験」を通じて理解を深めることを目的とした体験型の特別セミナーです。会場に、「窓」の社会実装に向けた体験会を行います。

**開催日時 令和3年**  
~~1月28日(木) 10:00～15:00~~  
 2月19日(金) 13:00～15:00  
 3月2日(火) 13:00～15:00

**場所: 法要館八柱堂園前**  
 千葉県松戸市河原塚403  
 定員: 20名(先着順)

**【内容】**

1部 VR認知症体験  
 VRにて認知症を体験し「もし、自分がその立場だったら、一体何を感じ、どのように思うのか」と考えられる想像力を…。(協力:シルバークラウド)

2部 テレプレゼンスシステム「窓」体験 意見交換会  
 「窓」を感じるこの瞬間・私たちの何気ない生活の中での新たな気づきを体験し、「窓」を社会実装に向けての意見交換会  
 (協力: SRE AI Partners/セントアンシルバークラウド)

一般社団法人 恩送り (以下、恩送り) は、SRE AI Partners株式会社(シニアグループ)、株式会社シルバークラウド、株式会社セントアンでコンソーシアムを組み、経済産業省の「認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業」を最大3か年の検証事業を行っています。

一般社団法人 恩送り SILVER WOOD 株式会社シルバークラウド SRE AI Partners CENTAN

問い合わせ: 「窓」プロジェクト事業部 047-703-9393 担当: 清原

「窓」体験の特別セミナー  
「窓」の社会実装に向けた体験会



開催日時  
 令和3年1月29日(金)  
 ①10:00～11:00 ②12:00～13:00  
 ③14:00～15:00 ※各定員になり次第受付終了

場所: 法要館八柱堂園前  
 千葉県松戸市河原塚403  
 定員: 30名(先着順)

テレプレゼンスシステム「窓」体験 意見交換会  
 「窓」を感じるこの瞬間・私たちの何気ない生活の中での新たな気づきを体験し、「窓」を社会実装に向けての意見交換会  
 (協力: SRE AI Partners/セントアンシルバークラウド)

一般社団法人 恩送り (以下、恩送り) は、SRE AI Partners株式会社(シニアグループ)、株式会社シルバークラウド、株式会社セントアンでコンソーシアムを組み、経済産業省の「認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業」を最大3か年の検証事業を行っています。

一般社団法人 恩送り SILVER WOOD 株式会社シルバークラウド SRE AI Partners CENTAN

問合せ・申込受付: 公演事務局 03-5751-4770 祝除く平日:月火木金 11:00～17:00



コロナの緊急事態制限により、一部実施できない会も出てきてしまいましたが、コロナ感染症対策を十分行った上で、

- ・VR認知症の体験と「窓」の体験を組み合わせたイベント
  - ・「窓」の社会実装に向けた体験イベント
- を毎月開催。

VR認知症体験においては、「認知症」と他人事ではなく、一人称の「自分ごと」として**認知症の方の視点を体験し学ぶ**ことにより理解を深め、参加者の今後の行動への意識の改革・理解を促すことができている。

数回実施する中で、講師が「窓」の中からお話・進行をし、最後に「実際に目の前に登場」ということも試し、実際に目の前に登場した際に「初めて会った人ではない、会ったことがある」など、まさに「窓」が「あたかもそこにいるような」を価値として提供できることも確認できた。



# A. 恩送り / 法要館 – 高齢者向けデモ&アンケート調査、「窓」xVR認知症体験会(3)



法華経の行者に学ぶ  
～日蓮聖人生誕800年記念～  
2021年度 中外日報 宗教文化講座

ホーム ニュース 社説 人物 論・寄稿 本・産業

ホーム > 本・産業 > 産業 > 記事

**本・産業**

**人影映せる「窓」で遠隔参列の臨場感 一般社団法人 恩送り**

産業 2021年3月11日 17時05分

遠方にいる人がまるで同じ空間にいるように自然なコミュニケーションを可能にする—そのようなシステムを寺院や霊園に導入しようという動きが出ている。

真宗大谷派佛心寺(東京都豊島区)の新田崇信副住職が代表を務める一般社団法人恩送り(同区)は、離れて暮らす高齢者と家族の快適なコミュニケーションのために、テレプレゼンスシステム「窓」=写真=の導入試験を行っている。

「窓」は電機メーカー大手ソニーのグループ企業が開発。ディスプレイを通して遠方にいる人とリアルタイムで交流できる。「ズーム」などのオンライン会議システムと異なり、生活音などを意図的に拾うことで、すぐ隣にいるような臨場感を演出する。

会話する必要がないときは音声を遮断し、ディスプレイをぼかすこともできる。解像度が低くても人影がおおよその動きを見られる。開発を手掛けたソニーの阪井祐氏によると「近くに親しい人や家族が過ごしていると感じられるため安心できる」という。現在は、介護施設や小児病棟などに設置されている。

2月に八柱霊園(千葉県松戸市)で体験会が開かれ、仏教者ら17人が参加。寺院や霊園での導入について意見交換した。

体験会に参加した40代の僧侶は「非常に臨場感があった。昨年はオンライン法要を取り入れたが、画面が小さくて残念だったという声もあった。お寺にも取り入れることで、遠方の人でも対面しているような感覚でお参りができるのでは」と話した。

恩送りのプレスリリースおよびプレスリリースのニュース媒体への転載に加え、各種イベントの取材やインタビュー依頼もあり、紙媒体・ウェブ媒体問わず、「テレプレゼンスシステム「窓」による遠隔「ご縁つなぎ」プログラム」の認知度向上の活動も実施。



## B. 銀木犀 浦安 - 居室とご家族宅とのオンライン同居、スタッフとの連携強化

銀木犀



★銀木犀 浦安の居室と新浦安の息子さま宅をつないだオンライン同居



・明るくて、とても心地良い、木の質感や丸みを帯びた建築空間で入居者の主体性を引き出すサービス提供



・施設長、スタッフへの「窓」による業務改善やご家族との密な連携への効用について伺う



・ご家族が想像以上と語るワンちゃんとの交流  
アニマルセラピー、相互のインタラクション

# <「窓」利用から見る価値探索>

## ■ 調査概要

### 分析目的

#### <消費者視点>

- ①.「窓」を利用した利用実態と意識の変化
- ②.コロナによる「窓」の利用の変化
- ③.「窓」に対する費用感の理解

#### <企業側視点>

- ①.施設側から見た「窓」の価値
- ②.施設に「窓」を設置する可能性の探索
- ③.施設に「窓」を設置するために必要な機能性の理解



### 調査実施場所 日時/対象者

<インタビュー日時> 2021年2月25日

<インタビュー会場> 銀木犀 <浦安>

<インタビュー対象者> 消費者：Y様 企業：銀木犀 浦安所長

## ■ 被験者プロフィール

- 銀木犀で生活される以前（Tさんが三重県に在住していた当時）は、いわゆる監視モニターでY様がTさんの状況を随時確認していた。

### <Y様（69歳） ※インタビュー対象者>



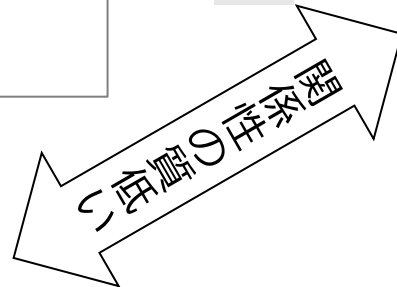
- <プロフィール>
- ・企業を定年退職
  - ・卓球教室で指導を行う
  - ・奥様及び息子2名と同居
  - ・健康状態は極めて健全
  - ・銀木犀から徒歩5分程度の場所に居住
  - ・自室に「窓」を設置

### <Tさん（97歳） Yさんのお母様>

- <プロフィール>
- ・2年前から銀木犀にて生活
  - ・視覚、聴覚の衰えが目立つ
  - ・認知機能の衰え（テレビがどこにあるか理解しにくいなど）

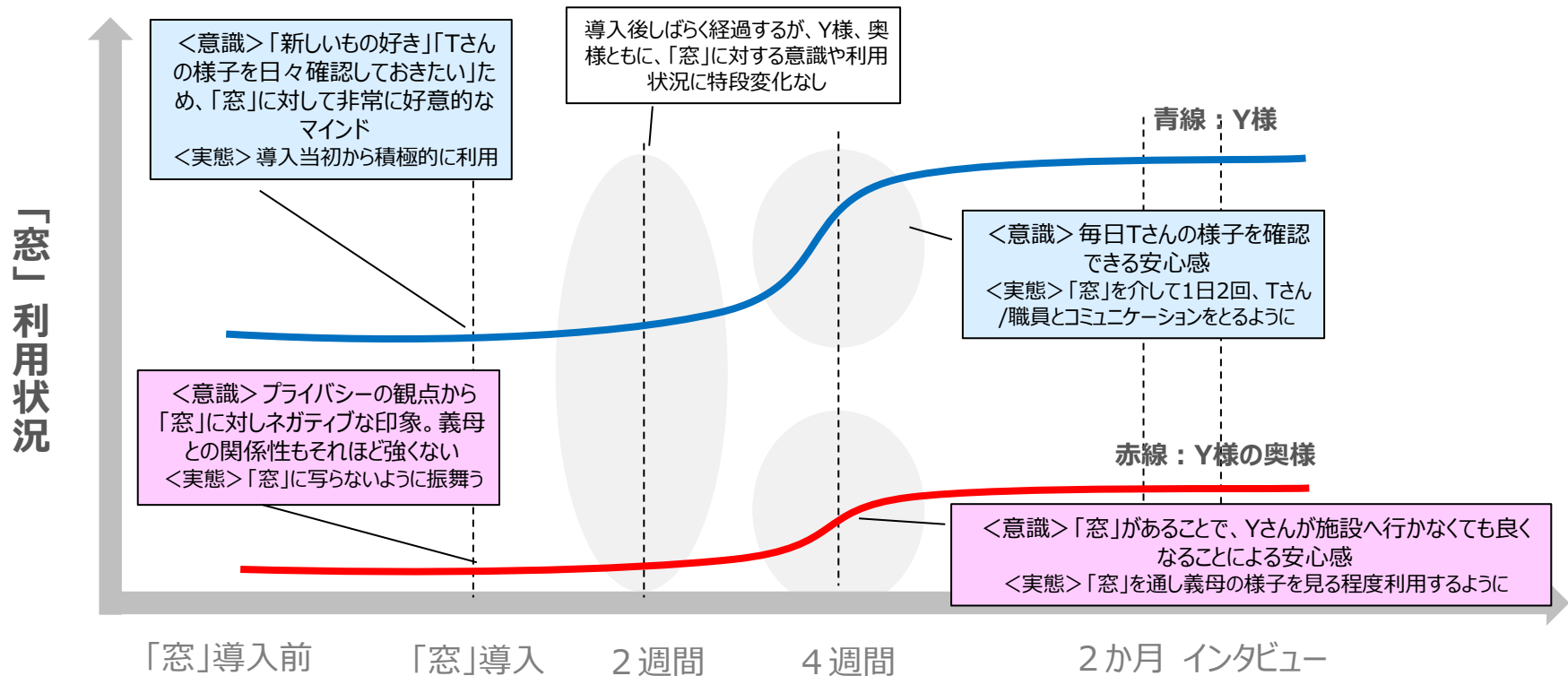


### <Yさんの奥様>



## ■「窓」の利用状況の変化

- 「窓」の利用を開始して2週間程度は、被験者（Y様）と被験者の配偶者（Y様の奥様）の「窓」の利用や意識（捉え方）に変化なし
- 新型コロナの緊急事態宣言により銀木犀の要望対策がさらに強化され、対面での面会が困難になり「窓」を介したコミュニケーションが一気に高まる。情緒面では「窓」越しに会えることによる安心感が醸成される。





## ■「窓」の各機能が生み出す価値

- 「窓」が持つ各機能により以下の価値が得られることが、被験者の継続的な「窓」の利用意向を後押しする。

### 「窓」の各機能が生み出す価値/効果

#### 遠隔機能



外出しなくても、施設に入っている家族に、いつでも会うことができるので安心/楽

家族が外出しなくて良いので、コロナ感染リスクが減るので安心

#### 大画面



施設にいる家族の健康状態をちゃんと確認することができるので安心  
(顔色、振る舞い)

施設にいる家族が生活している環境が分かるので安心  
(ベット、掃除の状況)

施設にいる家族と話すタイミングで、施設の職員とも話せるので便利

#### 双方向性



双方向で会話ができるので  
快適

#### 常時接続

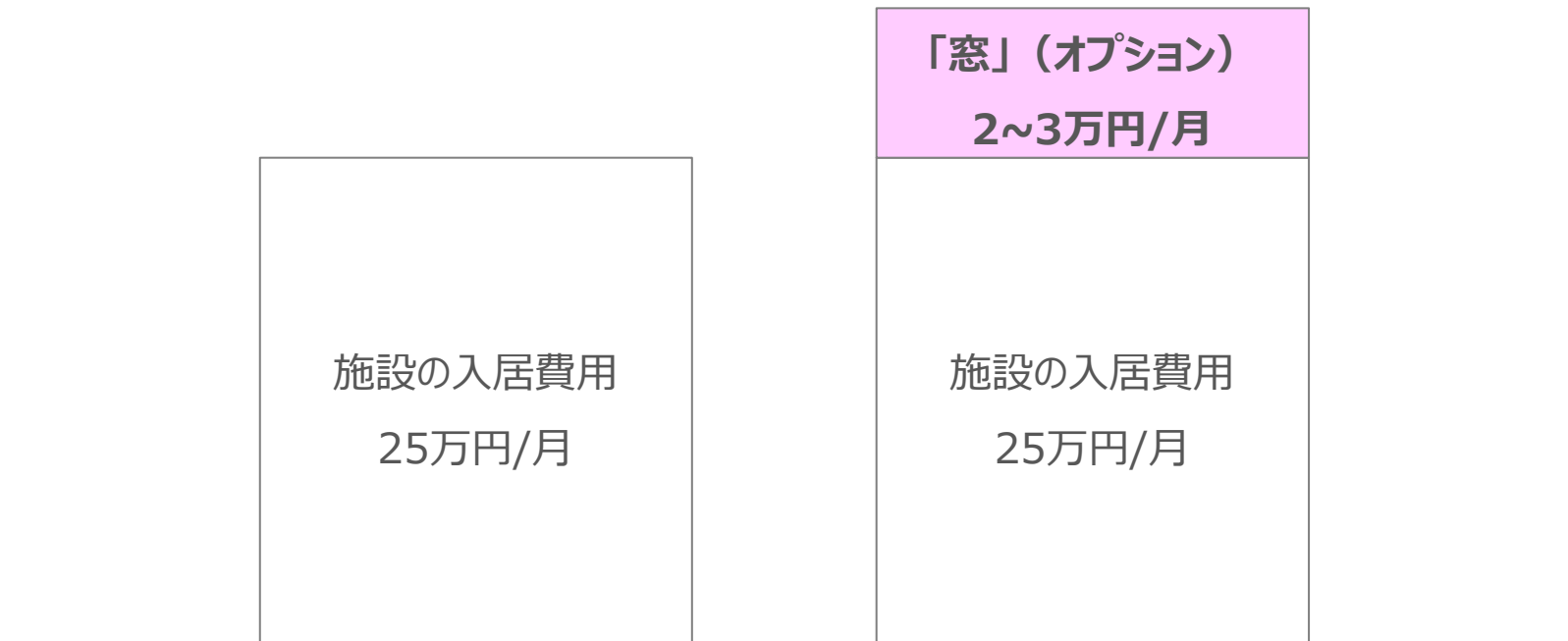


何の操作をしなくても、使うことができるから、誰でも使える  
(ボタンひとつ押さない)

## ■「窓」の価格

※前ページの価値を前提として・・・

- 「窓」を単体で自分自身で導入する場合、「窓」に掛けても良いと思える金額は月5千円程度。
- 介護設備の設備として捉えると、「窓」に対し最大2~3万円/月の価値として受け止められる。



## ■「窓」の機能的改善

- 今回の消費者インタビューでは、「広角性」「音質」「アップデート」の3つについて、機能的改善検討箇所が確認できた。

### 機能的改善 検討箇所

#### 広角性

画面に映る範囲から外れると、相手のことが見えなくなる

#### 音質

耳が遠い方にとっては、音を聞き取りにくい

#### アップデート

Windowsのアップデートがあると使えなくなる

### ＜改善の方向性＞

- ・カメラで追尾できないか？
- ・画面の角度をオートで切り替えられないか？
- ・横向き画面にできないか？
- ・耳の遠い方でも聞き分けられる、リアルに近い音質レベルにできないか？
- ・故障やトラブルではない、単なるアップデートであることが分かるようにならないか？



## ■ 施設側から見た「窓」の価値

- 施設側から見て、「窓」は入居者および職員の双方にメリットがあるものとして認識される。
- 窓の価格は月額2~3万円程度を見込み、入居者のうち3割程度が、「窓」を導入したいのではないかと想像する。※あくまでも想像の域をでない
- 施設側から見た「窓」を導入しそうな方は、ご家族と入居者の関係性の質が高く、距離的/時間的自由で、施設に面会にくることが難しい方。

### <施設側から見た「窓」の価値>

遠方など距離的都合で家族の面会が難しい方が、  
入居者と会いやすい  
(特に入居初期や認知症の方は家族に会いたがる)

入居者の体調の変化を、  
映像を見ながらご家族へ説明できる

医師の説明を、ご家族が直接聞くことができる  
(要介護度合いによるが月2回医師の診断)

コロナ禍でも家族などとのコミュニケーションを取れるので、  
認知症の進行を抑制する効果が期待できる  
※前回インタビューを元に記載

職員がご家族の方とコミュニケーションを取りやすい

入居者に対するサービス拡充に加え、介護施設職員にとってもメリットがあるため、施設として「窓」を好意的に受け止める。

施設のオプションとして「窓」に価格を付けると、  
**入居費用月額に+2~3万円。**

※少なくとも銀木犀浦安では、「窓」に職員が映り込むことに対し、ネガティブな意見は確認されない

# C. ソナーレ祖師ヶ谷大蔵 - 介護付き有料老人ホームでのアクティビティ、家族宅とのオンライン同居(1)



## ◆使用スケジュール



1. 施設内での入居者と家族の体験利用  
 > 思わず「窓」を抱きしめるご家族



2. 施設内での音楽・体操アクティビティ利用  
 > コロナ状況で移動なく多様なプログラム



3. 居室とご家族宅との遠隔同居  
 > ご家族、ひ孫との夕食会、日々の挨拶

# C. ソナーレ祖師ヶ谷大蔵 - 介護付き有料老人ホームでのアクティビティ、家族宅とのオンライン同居(2)

## テレプレゼンスシステム「窓」@祖師ヶ谷大蔵

### ◆3ヶ月間の使用方法

#### ①システム体験利用

> 設置場所: 1F応接室orラウンジ⇔1Fビューティールーム  
 利用者: ご家族⇔ご入居者/ご入居者⇔ご入居者での使用体験(事務所スタッフ等でサポート)

#### ②レクリエーション/業務利用

> 設置場所A: 1Fグランドダイニング⇔2Fサブダイニング(レク)  
 利用者: レク主催者⇔ご入居者(複数) ex.)OT体操、コンサート等

> 設置場所B: 1F事務所⇔2Fスタッフキャビン(業務) ※スペースに余裕があれば  
 利用者: 1F事務所スタッフ(ホーム長、副ホーム長、ケアマネ他)⇔2F現場スタッフ

#### ③ご入居者を特定し居室固定利用(面会時) ※1組~3組に固定

> 設置場所: 1F応接室⇔ご入居者居室  
 利用者: ご家族⇔ご入居者



### ◆使用スケジュール

1ヶ月目      2ヶ月目      3ヶ月目



## STEP① 「窓」体験の様子 ご入居者⇔ご家族



## STEP② レク・イベントでの利用



レクでの使用「林さんと歌おう」1階GD⇔2階SD





# C. ソナーレ祖師ヶ谷大蔵 - 介護付き有料老人ホームでのアクティビティ、家族宅とのオンライン同居(3)

## フィードバックまとめ①

### ★ご家族による体験利用において

- ◆総じて映像の綺麗さ、音の良さ、臨場感という部分で高評価をいただく

#### 【ご意見・課題】

- ◆ご入居者の聴力の状態によっては、ご家族からの声が聞こえにくく、意思疎通がスムーズに進まないケースあり  
→難聴の方には、イヤホンかヘッドホンなどの補助機器が必要？
- ◆ご入居者のお身体の状態により着席するケースが多く、特に小柄な方は画面の下の方にしか映らない。見えるように少し離れた場所に下がると、表情、声が遠くなり、臨場感と集音が下がる  
→カメラの位置・角度の調節、ズーム機能などがあれば回避できる？
- ◆カメラ本体が、映像中の相手の顔と重なり見えづらい
- ◆自宅に置くには機器が大きすぎる ◆費用が高そう  
→自宅側(ご家族)は既存PC・タブレット・スマホでも対応できれば、物理的に小さく、費用も抑えられる？(ご入居者側が大きな画面ならコミュニケーションに支障はないか)

## フィードバックまとめ②

### ★1F⇔2Fでのリモートレク(コンサート・OT体操)

- ◆コロナ禍での密を避けることができる
- ◆ご入居者の1Fへの誘導業務を半減できる
- ◆OT体操などの音質に拘らないようなレクは◎

#### 【課題】

- ◆移動が大変
- ◆テレビ裏のスピーカーだけでは臨場感が△  
→天井スピーカーへ直結し改善
- ◆コンサートとしての音質は△
- ◆演者、講師が接続先の方も意識して進行する必要あり  
→インタラクティブな掛け合いが重要



面会での利用において、「思わず抱きしめてしまう」という状況もあり、Zoomや電話ではできない「あたかもそこにいるような」という「窓」ならではの価値が確認できている。

また、遠隔「ご縁つなぎ」プログラムのトライアルとして、施設内の別フロア同士を接続したアクティビティをソナーレ様のご協力もあり実施。音声やカメラ位置の課題は見つかったものの、**音楽や体操など高齢者・認知症の方へのアクティビティの提供の価値・可能性も検証**できている。

検証期間中、「窓」を入居者の居室と、ご家族の居住されているご自宅を接続し、遠隔同居の検証も実施。入居者のひ孫さんを含むご家族との夕食会においては、テーブルの高さを工夫することにより**同じ食卓で夕食をしている体験を喜んで**頂き、また、日々のご家族でのあいさつや声掛けにより、QOLの向上が定性的ではあるが、本人およびご家族からのフィードバックとして得られている。

「窓」の遠隔でのコミュニケーション、および遠隔「ご縁つなぎ」プログラムのアクティビティの**QOLの向上への有効性の手ごたえ**が感じられる。

## D. サンタフェ ガーデンヒルズ - 介護施設でのご家族との「窓」越しのオンライン面会(1)



SANTA FE RESEARCH INSTITUTE



★1F 面会室 と 4Fの居室スペースを接続してのオンライン面会の実施



・Pepperやパワードスーツなど様々な最新機材を活用した介護支援のトライアルを実施する施設



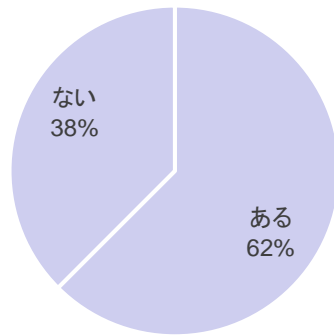
・厳密なコロナ対策の実施のなかの設置、iPadによるオンライン面会との比較調査を実施



・中間フィードバックを受けて、高齢者の方の聞こえを改善する特殊スピーカの導入・改善

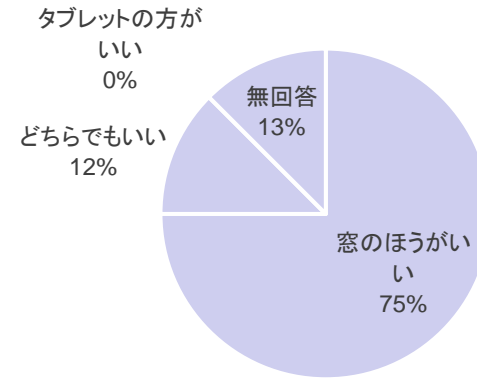
## D. サンタフェ ガーデンヒルズ – 介護施設でのご家族との「窓」越しのオンライン面会(2)

タブレットを使ったZoom面会経験



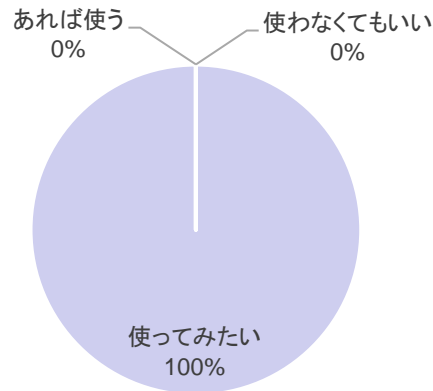
■ ある ■ ない

「窓」とタブレットの比較



■ 窓のほうがいい ■ どちらでもいい ■ タブレットの方がいい ■ 無回答

継続希望調査



■ 使ってみたい ■ あれば使う ■ 使わなくてもいい

サンタフェガーデンヒルズでは、2020年4月の緊急事態宣言以降、対面での面会は許可されておらず、個々のスマホなどでの通話・ビデオ通話や、来所しロビにて居室とをタブレット貸し出しによるZoom接続での面会をされていた。

貸し出しのタブレットによるZoom面会を経験されている方に、今回の検証で設置した面会室と居室フロアを接続した「窓」を使って頂き、Zoomとの比較検証を実施。

Zoom面会での満足度調査では、顔を見て話ができる、ということで不満を持たれている方はほぼゼロであったが、「窓」を使った面会を体験して頂いた後は、「窓」の方が良い、が75%以上の反応を確認でき、ほぼ顔しか見えないZoomではなく、全身を見ながら、複数人でも面会しやすい「窓」の価値の確認が取れた。

また、継続的に利用したいか、という問いに関しては、「窓」体験者全てが「継続して使ってみたい」という結果となった。

一部、「声が聞き取りづらい」「目線の高さが車椅子の場合に合わない」という不満の声もあった点に関して、課題として認識し、高齢者でも聞きやすい「お手元スピーカー」への変更、カメラ位置の高さ調整を実施し、改善した結果を得られている。



# E. 砧ホーム - 特別養護老人ホームとデイサービス、複合施設内をつないだアクティビティの提供(1)



★1F デイサービスと 2Fの特別養護老人ホームをつないでアクティビティ実施

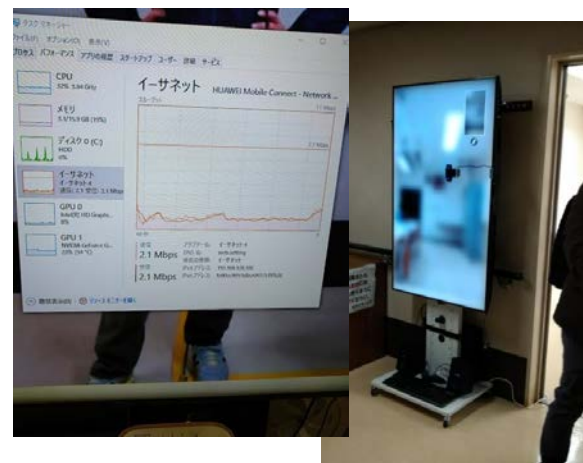


・節分 豆まきイベントでの「窓」越しの鬼登場と“福はうち、鬼は外♪” 楽しい時間を拡げる

年間行事のイベントを「窓」越しに行い、参加者が増える



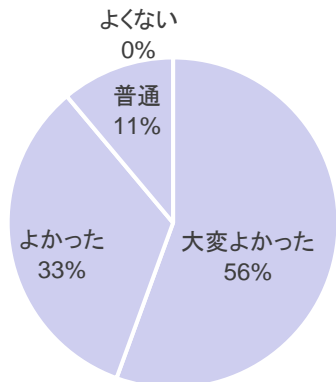
・デイサービスに通っていた際の馴染みのスタッフを見つけて、再会を喜び合うシーンが生まれる



・スピーディーな導入に向けて無線ルーターを用いた導入トライアル、安定性は要改善

## E. 砧ホーム - 特別養護老人ホームとデイサービス、複合施設内をつないだアクティビティの提供(2)

「窓」の利用について(施設スタッフ目線)

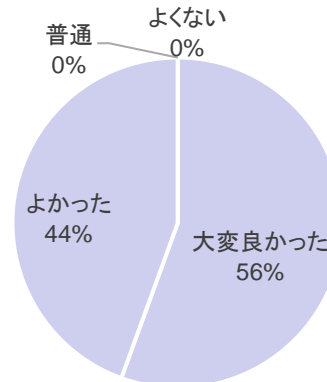


■ 大変よかった ■ よかった ■ 普通 ■ よくない

【コメント】よかった点

- 今まで死角になっていたところが見れた
- 「窓」から入居者の様子が見れるのがよかった
- スタッフ同士の連携が効率的になった

アクティビティについて(施設スタッフ目線)



■ 大変良かった ■ よかった ■ 普通 ■ よくない

【コメント】よかった点

- 特養ではアクティビティがないので良かった
- 特養の空気が・雰囲気明るくなった
- 特養とデイサービス同時にアクティビティができるのは感動した
- スタッフの手があくため効率がよくなった
- 入居者の笑顔が見れ、スタッフとの関係性が良くなった

砧ホームでは、特養とデイサービスを「窓」でつなぎ、コミュニケーションおよびアクティビティを実施。

デイサービスの体験を多くの方に体験して頂き、本来であれば十分なNが取れているにも関わらず、特養では入居者に対するスタッフの比率が厳しいため、最も効果的に貢献できそうな特養だが、ひとりひとりからデータを集めることができないこと、難しいことが確認できた。これを「やってみてわかった難しさ」の知見として学び、この科学的集計方法を改めて検討する検証実験として非常に大きな意義があると感じている。

このような中でも、砧ホームのスタッフの方のご尽力でスタッフ目線のフィードバックを頂け、フィードバック会を実施して議論も交わした。

スタッフの方からは、別フロアに点在するスタッフルーム間を接続して、スタッフの業務の効率化にも使えるのでは、というフィードバックも頂いたため、今後の検討課題とする。また、「窓」を別の場所に移動し、どういう効果が得られるのか、に非常に興味を持っていただいております、今後も継続的に検証・議論を重ねていく予定である。

砧ホームでの検証より、デイサービスと特養を同じ敷地内で行っている、という場所に「窓」は適しているのでは、ということもフィードバック頂け、こちらも今後にも生かしていく。

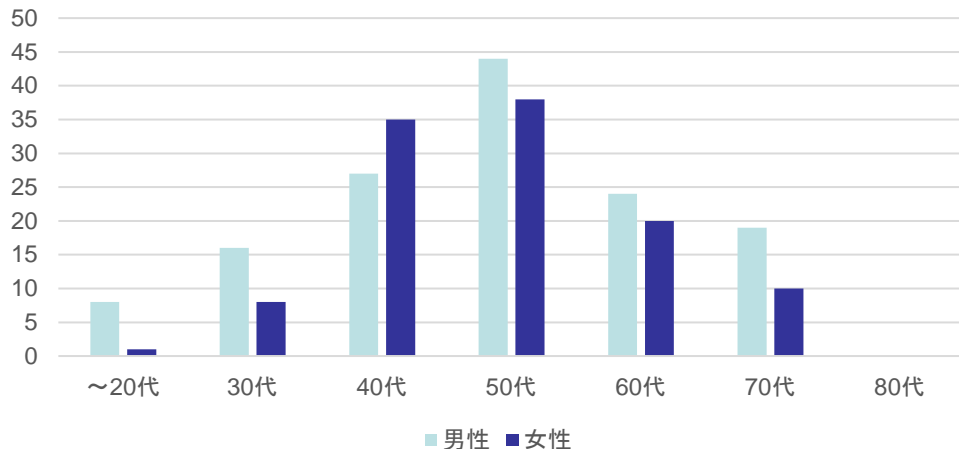
---

## アンケート集計結果

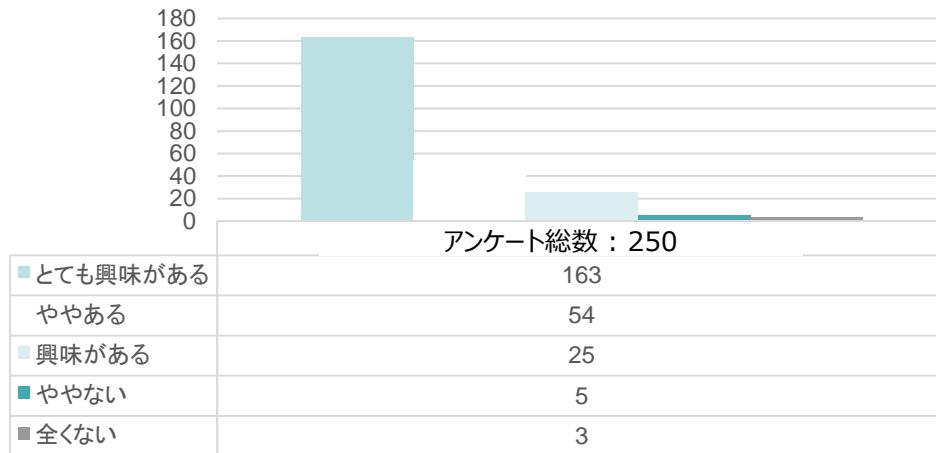


# アンケート集計結果(1)

アンケート:男女年代別集計

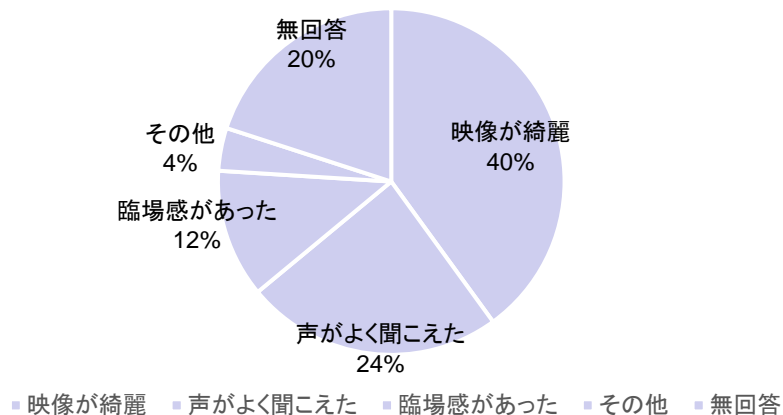


実際の「窓」の体験を通じて  
どれくらい興味がありますか？

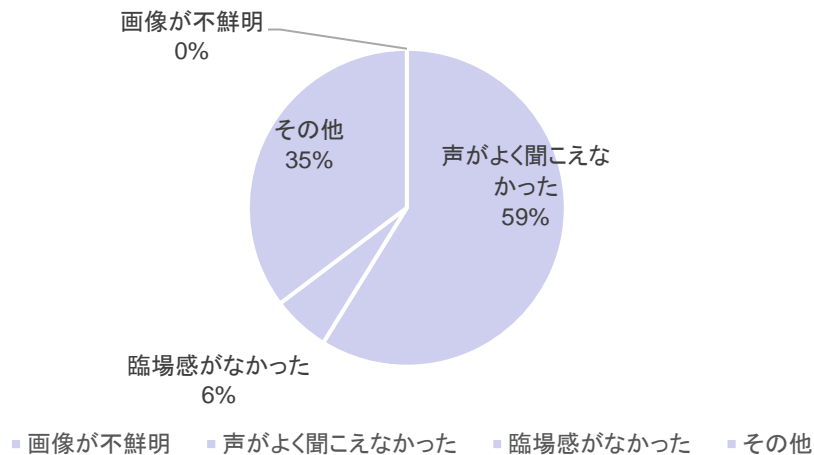


コロナ禍もあり、想定より興味を持たれた方が多く見られた

「窓」のよかった点



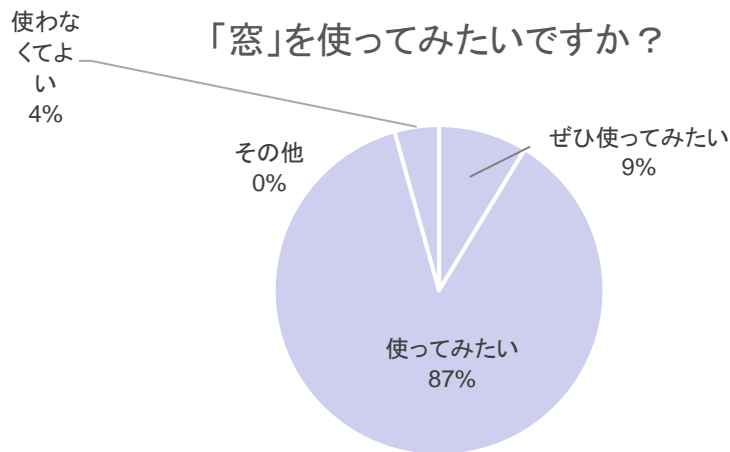
「窓」のよくなかった点



高齢者にとって、映像は問題ないが音声に不満点が多くみられたため、  
高齢者向けの音声改善を実施

## アンケート集計結果(2)

### 「窓」を使ってみたいですか？

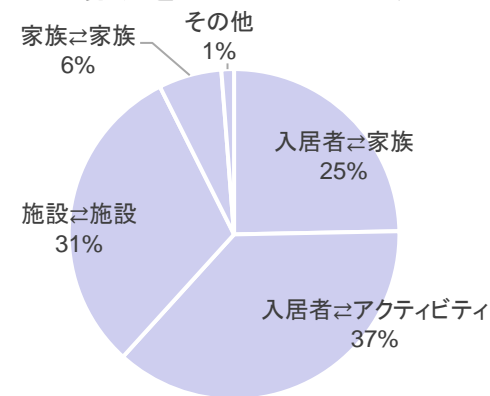


■ ぜひ使ってみたい ■ 使ってみたい ■ 使わなくてよい ■ その他

### 「使ってみたい」が「是非使ってみたい」を大きく上回った理由

- 価格が高そうで不安なため
- 大画面なのはよいが、自宅で使うとなると場所をとるため
- 体験時には操作はしてもらっていたが、自分一人で行えるか不安なため

### どこの場所をつなぎたいですか？




■ 入居者⇔家族 ■ 入居者⇔アクティビティ ■ 施設⇔施設 ■ 家族⇔家族 ■ その他


- 「施設と施設」が多いのは、病院と介護施設をつなぎたい声が多かった
- アクティビティへのニーズの確認ができた
- 入居者と家族に関しては、「すぐつながりたい」方もおられる一方「家族とはつながる必要はない」という方もみられた

## アンケート集計結果(3)


### ポジティブなフィードバック

- 病院・老人ホームで活用ができる。
  - 在宅医療・在宅介護・ターミナルケアに活用できそう。
  - **遠隔診断/遠隔指導などにも活用**できるかもしれない。
  - スマホやタブレットよりも細やかな表情や動きを感じることが出来て良かった。
  - **離れた家族とのコミュニケーション**にとっても有効だと思う。
  - 離れた家族との活用が広がればいいと思う。
  - 高齢者との家庭との繋がりを作るには最適。
  - **複数人同時会話がストレスなく**できるのがよい（ZOOMなどでは一人しか同時に話せない）
  - **等身大の良さ、足まで映るための臨場感**がすごく良い
- 
- 介護および医療分野におけるニーズが確認できた
  - 等身大表示による臨場感のニーズの確認もできた
  - 物理的に離れている家族との活用のニーズも確認できた

### ネガティブなフィードバック

- テレビ電話やZOOMで十分だと思った。
  - **声がかもったり、反響している**ととても聴きにくい。
  - 車椅子の場合**目線の高さが合わない**
  - 映せる範囲が狭いように感じた。
  - この場に来ないと会話が出来なところ。
  - 家に**インターネットの固定回線がない**ため利用できない
- 
- ネガティブなフィードバックに関しては、なぜそういう反応になったのかの本質的な点を考察し、課題として今後のアクションにつないでいく
  - 音質： 聞きやすい音質の追究・**高齢者向けスピーカーの検討/改善**
  - 目線の高さ： **カメラ位置の可動式**の検討/検証
  - 映像範囲： 視野角と自然な映像のバランスの追究
  - 設置性： **移動可能な「窓」、小型サイズの「窓」**の検討
  - ネットワーク： **Wi-Fiルーター/5Gの活用**を検討

### その他フィードバック

- （金額感について）**価格が高い**、お手頃価格になるとよい
  - 機器購入じゃないとダメなのか（**月額費用**のみにならないか）
  - 2拠点間だけでなく、**3拠点対応**で、普段は家族とつながり週に何度かの診察時には担当医とつながるとよい
  - **好きな場所の映像/風景を見たい**
  - **リモコンの使い方が難しい**/わかりにくい
  - 繋がらなくなった際や動作しない場合の対応はどうするのか
  - 「窓」の移動は自分でしてよいのか
- 
- 得られたフィードバックから今後の社会実装を見据え検討項目を洗い出す
  - 価格： 社会実装に向け**コストダウンの継続検討**
  - 支払い方法： 購入だけでなく、**リースやサブスクの検討**
  - 接続拠点： 介護・医療を接続する**拠点間切替機能**の検討
  - 景色/風景：「旅窓」のニーズを確認
  - リモコン：「カーテン機能」「ズームアウト機能」などリモコンではなく**直感的な操作を追求検討**
  - メンテナンス：**スケールするメンテナンスの方式**を検討





一般社団法人 恩送り

SRE AI Partners 株式会社    株式会社 シルバーウッド    株式会社 センタン